



Touch and Go 計画

アジア開発キャピタル株式会社
代表取締役社長 網屋信介

2016年6月



新たな経営理念

- Change（常に変革し続けます）
- Speed（常に敏速に行動します）
- Ownership（全ての社員が株主意識を持ち業務に取り組めます）
- Accountability（企業としての説明責任を果たします）
- Performance Culture（業績連動の報酬体系を確立します）



平成28年3月期完了プロジェクト

1. 人事政策の大幅な変更
人事評価基準の見直し
給与システムの見直し
2. 年度ベースの予算案の導入
3. 投資委員会の創設
4. 経営委員会の刷新（新たな経営会議の創設）
5. 企業内規則の見直しと大幅変更
6. ポートフォリオと投資案件の再評価と選択・集中
7. 企業組織の変更



平成28年3月期 重要な経営判断

- インドネシアにおける地熱発電事業からの撤退
- 日本国内における質屋業（金融事業）への参入
- 日本国内における不動産投資事業の見直し
- 過去のしがらみによる外部取引の見直し
- 独立社外取締役の導入



今後の弊社ビジネスの基本方針 および具体的な投資戦略

1. 明確な投資方針と積極的な投資戦略
 - － 連結PL へのROI貢献度20%以上が見込まれる案件への投資
 - － 単体ADCへのCF貢献度12%以上が見込まれる案件への投融資
 - － 直接経営に参画できる案件への参画
 - － 会社の規模に応じた適切なリスクテイク
2. 平成30年3月期連結営業黒字達成を目標に投資戦略を実行
3. 平成32年3月期終了時までには連結累積損失を一掃し、銀行取引を再開
4. サンフンカイグループ企業との協業によるビジネスチャンスの拡大



具体的な検討中の投資案件

- 国内不動産関連企業の株式取得
- 中国内百貨店への日本食レストランブースの展開
- 質屋業を通じての国内金融事業の拡大
- 中国の事業会社とともに日本および中国における高齢者向け医療施設の展開